

No.4-5-6

合併号
2001年10月発行

淀川水系 流域委員会 淀川部会ニュース

<http://www.yodoriver.org>

CONTENTS

第4回・第5回・第6回淀川部会現地視察ルート紹介……………P.1

これから開催される委員会および部会等について……………P.9

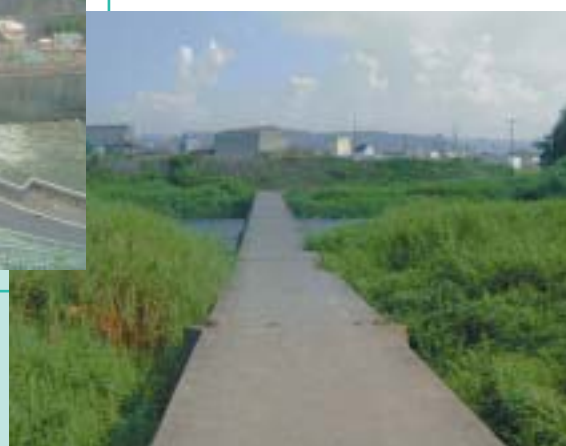
これまで開催された委員会および部会等について……………P.10

平成13年8月9日(木)、8月11日(土)、8月19日(日)に
第4回・第5回・第6回淀川部会(現地視察)が開かれました。



【高山ダム】

【大屋戸潜水橋】



淀川部会委員リスト

2001.8.19現在
(五十音順、敬称略)

	氏名	対象分野	所属等	備考(兼任)
1	有馬 忠雄	植物	大阪府 自然環境保全指導員	-
2	今本 博健	洪水防御(河川工学、水理学)	京都大学 名誉教授	委員会
3	大手 桂二	砂防	京都府立大学 名誉教授	-
4	荻野 芳彦	農業関係(農業水利)	大阪府立大学大学院農学生命科学研究科 教授	-
5	川上 聡	地域の特性に詳しい委員 (水環境保全ネットワーク・市民活動)	川の会・名張 事務局、近畿水の塾幹事	委員会
6	紀平 肇	動物	清風学園 講師	-
7	小竹 武	地域の特性に詳しい委員	大阪市立十三中学校 校医、 小竹医院 院長、 淀川ネイチャークラブ 会長	-
8	田中 真澄	地域の特性に詳しい委員 (自然哲学)	岩屋山志明院 住職 京都水と緑をまもる連絡会 共同代表 市民投票の会 共同代表	-
9	谷田 一三	動物(河川生態学、 昆虫分類系統学)	大阪府立大学総合科学部 教授	委員会
10	塚本 明正	地域の特性に詳しい委員 (幅広い分野の人のネット とコーディネイト)	川とまちのフォーラム・京都 世話役	委員会
11	寺田 武彦 (部会長)	法律	弁護士 日弁連公害対策・環境保全委員会 元委員長	委員会
12	長田 芳和	動物	大阪教育大学教育学部 教授	-
13	原田 泰志	漁業関係	三重大学生物資源学部 助教授	-
14	槇村 久子	地域・まちづくり (地域計画・景観文化論)	京都女子大学現代社会学部 教授 (社)なら女性フォーラム 副理事長	-
15	梶屋 正 (部会長代理)	地域の特性に詳しい委員	地球環境関西フォーラム 事務総長	委員会
16	山岸 哲	動物	京都大学大学院理学研究科 教授	-
17	山本 範子	地域の特性に詳しい委員	流域住民	-
18	和田 英太郎	水質(同位体生態学)	総合地球環境学研究所 教授、京都 大学生態学研究センター教授	-
19	渡辺 賢二	水環境	上桂川漁業協同組合 事務局長	-

部会長からの依頼により出席されている淀川部会以外の委員

	氏名	対象分野	所属等	備考(所属会議)
-	倉田 亨	農林漁業	近畿大学 名誉教授	委員会・ 琵琶湖部会

注:対象分野欄の()は委員の専門を示しています。

第4回、第5回、第6回淀川部会 現地視察ルート紹介

平成13年8月9日、11日、19日に開催された第4回、第5回、第6回淀川部会では、木津川、桂川流域の現地視察が行われました。3日間を通して、木津川、桂川の上流から下流までを視察し、治水、利水、環境に関する現状や課題について理解を深めました。今回は、視察のポイントと説明および、意見交換会の概要をご紹介します。

第4回、第5回、第6回淀川部会(現地視察)の視察ポイント



< 第4回(8/9)部会 現地視察 >

高山ダム

高山ダムは、洪水調節、流水の正常な機能の維持、水道用水の供給、水力発電を目的として昭和44年に建設された。近年、ダム流域での都市化の進行による汚水の増加によって、富栄養化現象がみられるようになった。そのため、平成10年度より水質・景観改善を目的として、「高山ダム貯水池水質保全事業」が行われている。



岩倉峡

岩倉峡は、木津川上流の狭窄部であり、洪水時の流下能力が小さいため上野盆地の洪水の一因となっている。通称伊賀ラインとも呼ばれる渓谷で、両岸には桜や紅葉が自生し、巨岩、瀬、淵などが美しい景勝地である。



上野遊水地集中管理センター

遊水地は一種のポケットとして、洪水時に河川からの水を効果的に貯め、市街地への浸水を防ぐとともに下流への流量を減少させるものである。従来、上野遊水地の樋門を操作する際には、人が現地に出かけて行って手動で行っていたが、現在はこの作業を集中管理センターで、光ファイバーネットワークを活用し遠隔操作で行っている。



【集中管理センター】

【展示室】



川上ダム予定地

川上ダムは、治水、河川環境保全等の流量確保、水道用水の供給、発電を目的とする重力式コンクリートダムとして計画され、現在、付替え道路や工事用道路の工事が進められている。水道用水としては、三重県、奈良県、西宮市へ供給される予定となっている。



多自然型護岸

多自然型護岸整備箇所では、治水機能を確保した上で、自然の素材を用いる、全面魚道にする等、生態系に配慮しつつ、景観の保全にも努めている。当該箇所は高水敷が広いことから、整備後は、河川利用者が徐々に増加している。



大屋戸潜水橋

潜水橋とは増水時に水面下に沈んでしまうように設計された欄干のない橋のことである。洪水時に大木などが橋の欄干に掛かって壊れないようにするために作られた。本格的な橋だと莫大な予算がかかるため、主要ルートのみ本格的なものを建設し、それ以外の箇所にこのような潜水橋が設置された。現在では、市民に好まれる木津川の景観となっている。



<第5回(8/11)部会 現地視察>

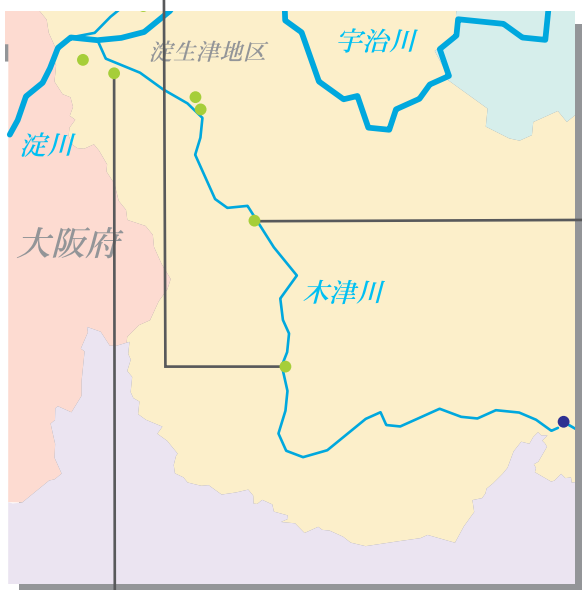
不動川砂防歴史公園

日本の治山・治水に大きな功績を残したヨハネス・デ・レーケの堰堤は、100年たった今もなお、不動川上流で機能している。この堰堤は日本で最初の近代石積工法によるものである。また、当時、砂防のため、荒廃した山に植林がなされた。現在は緑におおわれているが、土壌も含め自然の森林の状態へ回復途中である。周辺は砂防歴史公園として整備されおり、多くのレクリエーション客でにぎわっている。



河川生態学術研究 木津川京田辺地区

河川生態学術研究とは生態学的な観点より河川のあるべき姿を探るための総合的な研究である。京田辺地区は、砂が多く、出水による地形変動が激しい木津川下流の特長を代表する地区としてその実験場に選ばれた。同地区では、植物、昆虫、魚などの生態の研究や、木津川の特徴である砂州を流れる伏流水のメカニズムと浄化作用などについて土木工学と生態学が一体となって調査研究が行われている。



八幡排水機場

八幡排水機場は、内水災害を防止するために整備された施設で、毎秒50tの排水能力がある(これは25mプールの水を5秒間で抜くまたは入れることができる能力に相当する)。木津川の水位が低いときには、八幡市内の河川から木津川に水が自然流下しているが、洪水時に木津川の水位が上がると市内に逆流するため、樋門を閉めてポンプにより強制的に排水する。



水制工が整備されている松尾地区

桂川の松尾地区では水があたる河岸(水衝部)の保護を目的として「空石積水制工」が施工された。以前はコンクリートの一般的な護岸であったが、この水制工により、ツルヨシやタデなどの河原らしい植生が戻ってきており、良好な河川環境の整備につながっている。



流水保全水路 鳥羽浄化施設

流水保全水路整備事業は、支川からの汚濁水や下水処理場から出された排水を、直接河川へ流すのではなく、高水敷の地下に整備した浄化施設により一部を浄化した後に、トンネルにより分流するものである。鳥羽浄化施設では、下水処理場からの処理水を木炭や礫を用いて浄化している。流水保全水路は鳥羽浄化施設から大阪の河口部までの構想のうち京都府域は今年度概成する予定であるが、下水処理技術の高まりと下水道普及が進んだことにより河川の水質が改善された。現在、同事業を続けるか否かが課題となっている。



タコノアシが生息している大下津地区

大下津地区に広がる湿地帯には絶滅危惧種であるタコノアシをはじめとする植物が生息している。同地区の周辺の住民からは発生する蚊を防ぐため湿地帯の埋め立て要望が出される一方で、自然研究者からは絶滅危惧種のタコノアシを保護するため埋め立ての中止が同時に要望された。この相反する問題の解決をめざし、公開の場での議論が行われた結果、湿地は埋めず、蚊の発生を防止する排水対策を行うことで決着した。



現地視察の後、意見交換会が行われました。

意見交換会では、「水質も大事だが、漁業にとっては水温の影響が最も大きい」「都市化による影響を考慮して、農業用水自身の必要水量を見直す必要がある」「ダムが水源に近いと、治水の機能を果たせないのではないか」「泳げるところがあり、魚もいるのに子供も大人も水遊びをしていないというのは、どう考えても納得がいかない、なぜ使わないのか、あるいはなぜ使えるようにしないのか」などの様々な意見が出されました。

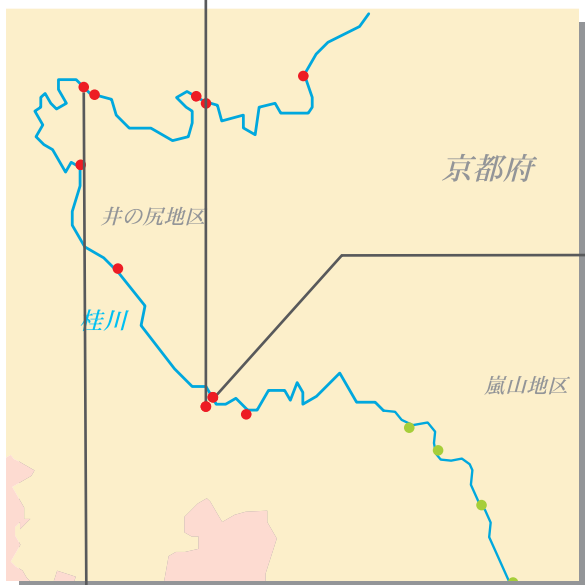


【意見交換会の様子】

< 第6回(8 / 19) 部会 現地視察 >

昭和35年水害標識塔

昭和 35 年 8 月、台風 16 号の豪雨により桂川が氾濫し、亀岡量水標での最高水位は 9.25m (JR 亀岡駅のレール高は約 6.35m) を記録した。出水による被害は、日吉町、園部町、八木町、亀岡市を合わせて、全壊、流出、半壊が約 130 戸、床上浸水が約 2,000 戸、床下浸水は約 3,100 戸となり戦後最大の水害となった。



保津橋付近(亀岡商工会議所)

桂川の狭窄部である保津峡の入り口付近から保津橋までの地域は過去度々出水が起きている。下流部の流下能力の関係により保津峡の開削には手をつけず、上流の日吉ダムの調節能力を活かしつつ高水敷の整備と築堤により昭和 57 年出水レベルの対応を行っている。



日吉ダム

日吉ダムは淀川の総合開発の一環として、淀川水系桂川に建設された多目的ダムであり、平成 10 年に管理が開始された。ダム湖表面の温かい水などを選んで取水できる選択取水施設が整備されている。また、平成 5 年には建設省 (現国土交通省) より「地域に開かれたダム」に指定され、ダム堤体内部に見学施設を設けたり、周辺を公園とするなど、一体的に整備している。



日吉町郷土資料館

日吉町郷土資料館では、かつて行われていた川漁や筏流しの様子を探るとともに、古代から近代に至る日吉町の歴史や、寺社に伝わる美術工芸品を紹介している。また、日吉ダムによって水没した地区に建てられていた民家 2 棟を資料館敷地内に移築しており、かつての懐かしい生活空間を復元するとともに、昔の技を学ぶ体験講座を行っている。



上桂川

上桂川は京北町のほぼ中央を流れており、弓削川、小塩川、細野川などの支流が合流し、世木ダム、日吉ダムへ流れ込む。大正期に琵琶湖の稚鮎が放流されて、鮎漁が盛んになり、現在も上桂川漁業協同組合によって毎年 100 万尾を超える稚鮎の放流が行われている。



現地視察の後、意見交換会が行われました。

意見交換会では、「河川法が変わって河川管理者のポリシーはどう変わったのか」「日吉ダムという素晴らしいダムがあるのだから、今後のダムづくりに活かして欲しい」「環境面への出費に対する市民の抵抗感は薄れている」「現時点で住民意見を聴取しても感想になってしまう。意思決定に関わる情報を提供する努力をして欲しい」などの様々な意見が出されました。



【意見交換会の様子】

これから開催される委員会および部会等について

配布資料リスト

第4回部会（現地視察）

資料	作成または準備主体
委員リスト・河川管理者リスト	庶務
現地視察行程表	庶務
現地視察行程図（地図）	庶務
川上委員提供資料	委員
『名張川は今／川の会・名張、淀川水系の水質を調べる会』	委員
『木津川上流に迫る／川の会・名張、淀川水系の水質を調べる会』	委員
『岩倉峡ふれ愛公園／上野市役所土木部都市整備課』（パンフレット）	委員
木津川の現状説明及び現地視察（資料-1）	河川管理者
室生ダム資料	河川管理者
『室生ダム 貯水池水質保全事業／木津川上流工事事務所』（パンフレット）	河川管理者
『高山ダム 貯水池水質保全事業／木津川上流工事事務所』（パンフレット）	河川管理者
『木津川ダム総合管理所概要／水資源開発公団 木津川ダム総合管理所』（パンフレット）	河川管理者
『比奈知ダム／水資源開発公団 木津川ダム総合管理所 比奈知ダム管理所』（パンフレット）	河川管理者
川上ダム建設事業 説明資料	河川管理者
『川上ダム -風土を活かしほこりうる地域の創造-／水資源開発公団 川上ダム建設所』（パンフレット）	河川管理者
『ネイチャーサイクル -旅をする水- 川上ダム建設概要／水資源開発公団 川上ダム建設所』（パンフレット）	河川管理者

第5回部会（現地視察）

資料	作成または準備主体
委員リスト・河川管理者リスト	庶務
現地視察行程表	庶務
現地視察行程図（淀川管内図）（地図）	河川管理者
長田委員提供資料	委員
『木津川花ごよみ／淀川工事事務所 木津川出張所、やましろ里山の会』（パンフレット）	河川管理者
『木津川ものがたり／淀川工事事務所 木津川出張所』（パンフレット）	河川管理者
『八幡排水機場／淀川工事事務所』（パンフレット）	河川管理者
『川の自然環境の解明に向けて 河川生態学術研究の概要／河川生態学術研究会』（パンフレット）	河川管理者
『桂川 花ものがたり／淀川工事事務所 桂川出張所、桂川を美しくする会』（パンフレット）	河川管理者
『さあ、みんなでトリトリウオッチ！ -桂川下流部で見られる鳥たち-／淀川工事事務所』（パンフレット）	河川管理者
『淀川流水保全水路整備事業 鳥羽礫間浄化施設／淀川工事事務所』（パンフレット）	河川管理者
『淀川流水保全水路整備事業 鳥羽木炭浄化施設／淀川工事事務所』（パンフレット）	河川管理者

第6回部会（現地視察）

資料	作成または準備主体
委員リスト・河川管理者リスト	庶務
現地視察行程表	庶務
現地視察行程図（地図）	庶務
渡辺委員提供資料	委員
『日吉ダム／水資源開発公団 日吉ダム管理所』（パンフレット）	河川管理者
淀川水系流域委員会淀川部会 現地視察資料	河川管理者
『桂川（保津工区）河川改修事業／京都府土木建築部河川課、京都府亀岡土木事務所』（パンフレット）	河川管理者

上記の資料につきましては、部数の関係もあり誠に恐縮ではございますが、閲覧のみ可能です。資料をご覧になりたい方は庶務までご連絡下さい。

11月1日以降に開催が予定されている委員会または部会は以下の通りです。
会議の傍聴をご希望の方、もしくはご意見等をいただける方は、電子メールまたはFAXでお申込みください（別紙 もしくは のFAX送信票をお使いください）。

日時	会議	場所
11月1日(木) 13:30～17:00	第6回 琵琶湖部会	クサツエストピアホテル 2階 瑞祥の間 滋賀県草津市西大路町4-32 TEL:077-566-3333 JR琵琶湖線「草津駅」下車、西口徒歩3分
11月20日(火) 10:00～17:30	第7回 琵琶湖部会 (現地視察)	安曇川(予定)
11月26日(月) 15:00～19:00	第9回 淀川部会	チサンホテル新大阪 2階 大ホール 大阪市淀川区西中島6-2-19 TEL:06-6302-5571 新幹線・地下鉄新大阪駅から徒歩5分 / 地下鉄西中島南方駅から徒歩4分 / 阪急南方駅から徒歩5分
11月29日(木) 13:00～16:00	第6回 委員会	新・都ホテル 地階 陽明殿 京都市南区京都駅八条口 TEL:075-661-7111 新幹線・JR・近鉄京都駅から徒歩2分
12月17日(月) 13:00～17:00	第10回 淀川部会	大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪) 10階 1003号室 大阪市北区中之島5-3-51 TEL:06-4803-5555 JR・阪神福島駅、JR東西線新福島駅から徒歩10分 / 市営地下鉄阿波座駅から徒歩10分 / 大阪駅から市バス(53系統・幹55系統)で15分、「堂島大橋」バス停すぐ 大阪駅および淀屋橋駅から隣接するリーガロイヤルホテルへのシャトルバスもご利用いただけます
12月18日(火) 17:00～20:00	第6回 猪名川部会	大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪) 10階 1003号室 所在地・交通に関しては第10回淀川部会を参照下さい。
12月21日(金) 9:45～12:45	第8回 琵琶湖部会	ピアザ淡海 3階 大会議室 大津市におの浜1-1-20 TEL:077-527-3311 JR大津駅から京阪・近江バス なぎさ公園線8分 ピアザ淡海 下車 / JR膳所駅から徒歩12分 / 京阪電車石場駅から徒歩5分

今後の会議開催日程のお知らせについて

会議の開催日程や場所が正式に決まりましたら、最新のニュースレターやホームページ等で、随時ご報告いたします。

これまで開催された委員会および部会等について

これまで(10月31日現在)以下の会議が開催されています。

	会 議	開催日
委 員 会	第1回委員会	平成13年2月1日(木)
	第2回委員会	平成13年4月12日(木)
	第3回委員会	平成13年6月18日(月)
	第4回委員会	平成13年7月24日(火)
	第5回委員会	平成13年9月21日(金)
琵琶 湖 部 会	第1回琵琶湖部会	平成13年5月11日(金)
	第2回琵琶湖部会(現地視察)	平成13年6月8日(金)
	第3回琵琶湖部会(現地視察)	平成13年6月25日(月)
	第4回琵琶湖部会	平成13年8月22日(水)
	第5回琵琶湖部会	平成13年10月12日(金)
淀 川 部 会	第1回淀川部会	平成13年5月9日(水)
	第2回淀川部会(現地視察)	平成13年6月2日(土)
	第3回淀川部会	平成13年7月6日(金)
	第4回淀川部会(現地視察)	平成13年8月9日(木)
	第5回淀川部会(現地視察)	平成13年8月11日(土)
	第6回淀川部会(現地視察)	平成13年8月19日(日)
	第7回淀川部会	平成13年9月10日(月)
	第8回淀川部会	平成13年10月31日(水)
猪 名 川 部 会	第1回猪名川部会	平成13年5月23日(水)
	第2回猪名川部会(現地視察)	平成13年6月7日(木)
	第3回猪名川部会(現地視察)	平成13年6月21日(木)
	第4回猪名川部会	平成13年8月7日(火)
	第5回猪名川部会	平成13年10月9日(火)
そ の 他	設立会	平成13年2月1日(木)
	発足会	平成13年2月1日(木)
	第1回合同懇談会	平成13年2月1日(木)

別紙

淀川水系流域委員会
ご意見用FAX送信票

FAX:06-6341-5984

淀川水系流域委員会 庶務宛
((株)三菱総合研究所 関西研究センター 森永、北林)

1. 淀川水系流域委員会へのご意見をご記入ください。

寄せられたご意見は公表させていただく場合がございます。公表に支障がある場合にはその旨も併せてご記入いただきますよう、お願いいたします。
ご意見を公表する場合には、団体・会社名(または居住地)とお名前も公表いたしますので予めご了承ください。

2. 下記にご記入下さい。

団体・会社名()
ご住所(〒)
TEL()
E-Mail()
お名前()

別紙

淀川水系流域委員会傍聴申込
および資料請求用 F A X 送信票

FAX:06-6341-5984

淀川水系流域委員会 庶務宛
((株)三菱総合研究所 関西研究センター 森永、北林)

1. 委員会または部会への傍聴を希望される方は、下記に希望する会議の名称と開催日をご記入下さい。会議開催の4日前までに傍聴を受け付けた場合は「受付のお知らせ」ハガキをお送りします。会議のお知らせは、本ニューズレターのP.9もしくはホームページを参照下さい。

開催日 例) 月 日	会議名 例) 第 回淀川部会

3. 下記にご記入下さい。(必ず ~ 全てにご記入下さい)

団体・会社名()

ご住所 (〒)

T E L ()

E-mail ()

お名前(複数名での傍聴を申し込まれる場合には、全ての方のお名前をお書き下さい。)

淀川水系流域委員会 淀川部会ニュース No.4-5-6

2001年10月発行

【編集・発行】淀川水系流域委員会

【連絡先】淀川水系流域委員会 庶務

株式会社 三菱総合研究所 関西研究センター

.....
研究員：新田、柴崎、原

事務担当：桐山、森永、北林

〒530-0003 大阪市北区堂島2-2-2(近鉄堂島ビル7F)

TEL:(06)6341-5983 FAX:(06)6341-5984

E mail:k-kim@mri.co.jp

流域委員会ホームページアドレス

<http://www.yodoriver.org>

ニュースレターは以下の機関でも配布しています。

国土交通省 近畿地方整備局 / 淀川工事事務所 / 琵琶湖工事事務所 / 大戸川ダム工事事務所 / 淀川ダム統管理事務所 / 猪名川工事事務所 / 猪名川総合開発工事事務所 / 木津川上流工事事務所 / 水資源開発公団 関西支社 / 滋賀県 土木交通部河港課 / 京都府 土木建築部河川課 / 大阪府 土木部河川室 / 兵庫県 土木部河川課 / 奈良県 土木部河川課 / 三重県 伊賀県民局

* ニュースレターは最新号、バックナンバーともに、ホームページでもご覧頂けます。